

大阪市立大学の女性研究者支援事業「つなげて、つながる創造力」

大阪市立大学は、平成 24 年に女性研究者支援室を設置し、本学にある - 「優れた人材の育成と真理の探究」の達成 - という普遍的理念に則り、男女共同参画施策の推進について検討を行っております。その中で、平成 25 年に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業（一般型）」の実施機関に選定され、学内外のネットワークを有機的に機能させ、女性研究者研究活動支援事業を深化させています。以下に本学の状況および本事業の取り組みについてご紹介します。

I. 大阪市立大学における女性研究者を取り巻く状況

本学における女性研究者の割合は増加傾向にあります(平成 18 年度 11.2%から平成 26 年度 14.8%)。准教授における女性研究者比率は目標値 (15%) を達成しており、教授職への昇任を推し進めることが重点課題となっております。また、女性研究者の新規採用比率も目標値に接近しており、女性教員比率を加速度的に促進するために、インセンティブ経費を創設しています。

II. 本事業の取り組みの現状

【ハブとしての女性研究者支援室】

理事長・学長のリーダーシップのもと、「女性研究者支援室」が設置され、運営されています。運営にあたり、室長、コーディネーター、事務職員および各研究科から選出された教員からなる運営委員会を設置して運営に関して審議し、必要に応じて学長をトップとする全学の意思決定ラインに連携しています。学内外の有機的なネットワークを形成するための連絡システム（女性研究者ネットワークシステム <https://ocu-sfr.my.salesforce.com/>）を活用し、安定的かつ効率的な組織運営を行っています。

【女性研究者ネットワークシステムの確立】

女性研究者支援に係る情報網を強化するため、人材データバンクとしての機能をもつ、女性研究者ネットワークシステムを構築・運営し、研究者研究活動支援制度とリンクさせた、女性研究者、若手研究者や研究者志望の学生とのマッチングの拡充を図っています。さらに、本システムに備えた SNS 機能を活用し、学内固有のニーズを拾いあげながら行う細やかな対応を可能にしています。また、支援員制度を通して、卒業生を含む人材の発掘や女性研究者の研究活動を支援する支援員へのサポート（研究・教育・ライフイベントからの復帰）にも役立っています。

【意識啓発活動】

全学比率が上昇しているとはいえまだまだ少数の女性研究者の活発な研究活動を応援するために女性研究者表彰制度を設立しました。本表彰制度は女性研究者を応援したいという卒業生からのご寄付によって平成 26 年度から始まっています。本表彰制度は若手研究者にも開かれており、次世代の研究者の育成も目的として掲げています。

また、次世代育成に焦点を当てたワークショップ形式のセミナーとして、早期の段階における男女共同参画の意識啓発の取り組みを随時行っています（平成 26 年 8 月 1 日、10 月 24 日）。

III. 達成目標

女性研究者比率 17%以上、情報提供および交流促進のための ML 登録率 100%、アンケート調査回答率 80%以上、セミナー等への女性研究者参加率 50%以上、「くるみんマーク」の取得を目指します。

【連絡先】 大阪市立大学 女性研究者支援室
TEL: 06-6605-3661 FAX: 06-6605-3665 E-mail: ocu-support-f@ado.osaka-cu.ac.jp
URL: <http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/>

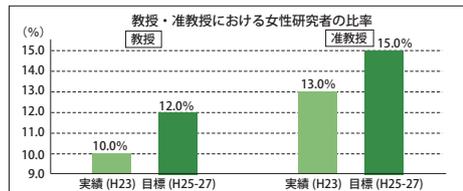
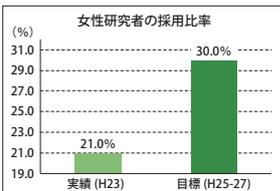
大阪市立大学の女性研究者支援事業

つなげて、つながらる創造力

達成目標

女性研究者研究活動事業における数値目標

- 女性研究者の採用比率の向上
- 教授・准教授における女性研究者の比率の向上
- 女性研究者のメーリングリストへの登録率の向上
目標登録率：100%

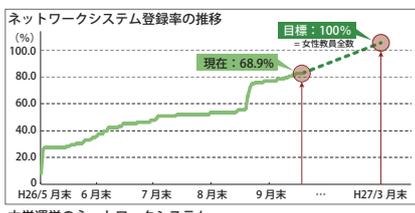
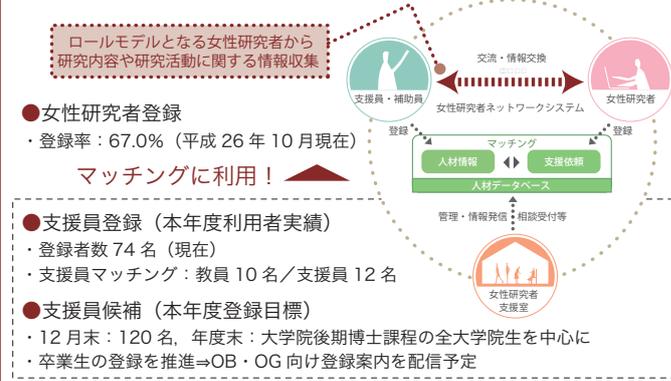


女性研究者支援体制の構築

- 公募時の理念の提示
 - 女性研究者活用へのインセンティブ付与
 - 学長裁量女性研究者プロジェクト
 - 女性研究者ネットワークシステムの構築
- <学長裁量経費の配分>
女性教員の新規採用・上位職への昇任を加速するため学長裁量経費を活用
「女性教員採用推進経費」及び「昇任支援加速経費」を設置しインセンティブ付与

事業実施状況（取り組み内容と成果）

【女性研究者ネットワークシステム】



環境整備

本学運営のSNS (Chatter)

ネットワークシステムと事業が運動して創出するコミュニティ

OB・OG・グローバル

ネットワークシステム×各種事業

ネットワークシステムの運用は各種事業（対面イベント）との連動

【ベビーシッター育児支援事業】

- 育児クーポン発行事業
・学内保育園「杉の子保育園」と併せた保育支援サービス
・「財団法人こども未来財団」に認定されたベビーシッター事業者を利用した場合に利用可能な育児クーポン「育児支援事業割引券」発券の窓口を開始（10月～）

SNSの活用実績

- 支援事業関連に関する情報発信
- 各種イベントの情報発信
- 研究者の活動ブログ（研究・学業・育児の両立）の配信など
- <運営委員会・女性研究者支援室>
- 業務・運営に関する連絡・合意形成など

【ワークショップ講習会】

- ワークショップ講習会一入門編・実践編
・「次世代の研究者育成・啓蒙活動」の一つの柱として次世代の研究者となる研究員や大学院生の育成を目的とした取り組み
・ロールモデル（自立、キャリアパス、研究者倫理の会得）やワーク・ライフ・バランスに関連する情報共有、キャリア形成を考える場の提供
・女性研究者研究活動支援事業としての裾野拡大を図りながら、参加者のアイデアを拾い上げ、次段階への事業展開を可能とする仕組みを構築

【管理職セミナー】

- 女性研究者の登用や採用に関する目標達成に対して管理職教職員との一層の協働を促進するためのセミナー
・文部科学省科学技術・学術政策局から「女性研究者研究活動支援事業の評価ポイント等」について説明
・管理職教職員に対する今年度の事業内容の説明と「女性研究者研究活動支援員制度」利用者（教員）からの事例紹介とこれを踏まえた「支援員確保に関する周知と調査」
・人材データベースに関する周知と意見交換を実施
⇒参加者からは広報や人材データベースを取巻く制度に関してより一層の改善を求め声

意識改革

【女性研究者表彰制度】

- 大阪市立大学女性研究者奨励賞・特別賞（岡村賞）の創設
・女性研究者表彰制度は優れた研究活動や教育活動を行い、意欲的に男女共同参画推進に貢献している女性研究者を顕彰することによって、継続的な研究活動を鼓舞し、次世代の優秀な女性研究者を育成することを目的として創設
- | | |
|------------------|-----------------------|
| 候補者募集対象 | <顕彰> |
| ○大学院生奨励賞：大学院生 | ○正賞：賞状 |
| ○博士研究生奨励賞：博士研究生 | ○副賞：大学院生・博士研究生奨励賞各5万円 |
| ○特別賞：教員（特任教員を含む） | 特別賞10万円 |
- ・副賞は教育後援会に寄せられた卒業生の寄付金より贈呈

【ランチョンミーティング】

- ・ライフイベントと研究の両立には、時間の有限性を意識した研究環境整備が課題
・研究者自身のWLBの体験談をもとに情報を共有する場を定期的に提供

裾野拡大

【理系女子による進路相談会】

- ・オープンキャンパスで理系女子学生による進路相談会を開催
・理系分野における女性研究者の裾野拡大への取り組みの第一歩として位置づけ
・高校生や中学生と保護者には理系学部における女子学生の研究や学生生活を紹介
・学習・研究生生活の理解を図り、不安軽減や進路選択の可能性を広げることが目的
・理学部、理学部、工学部、工学部、生活科学部、生活科学部の女子大学院生及び女子学部生の計13名の学生スタッフが活動

【研究者交流会】

- ・研究者同士、研究者を目指す若手研究者や大学院生への交流の場、キャリア形成に際するロールモデル提示の場
・テーマとして「女性研究者のワークライフバランス」、男性研究者による育児取得と研究者同士の家族の風景を通じた「イクメン」、海外で研究者として活躍する「グローバル」、高等専門学校で先駆的に行われる「次世代の研究者育成」等

【ロールモデルセミナー】

- トワイライト・ダイアログ
・教員が講師となり、自身のキャリア形成過程や研究以外の生活や活動について紹介
・研究者が直面する様々な困難とその対処方法について共有
・ロールモデルについての問題意識や経験に基づいた分析を交え、情報共有と意見交換を図り女性研究者やポスドクの交流を促進

【理系女子による進路相談会】リジェススタッフ

【ワークショップ講習会】

平成25年度ワーク・ライフ・バランス等に関するアンケート調査報告書

【研究者交流会】

【実践編】

平成26年9月25日(木) 12:00~15:00 at 高原記念館学友ホール

平成26年10月17日(金) 16:15~17:50 at 学術情報センター10F 研究者交流会

女性研究者支援室 トワイライト・ダイアログ PART1

ロールモデル☆セミナー

平成26年9月10日(水) 高原記念館1階 学友ホール
16:00~17:20

16:00~16:50 講演
両立する女性の「ロールモデル」を考える

【お問い合わせ】大阪市立大学 女性研究者支援室
TEL:06-6605-3661
http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp